

イチBizアワード2026

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト

あなたのイチアイデアが
世界をちょっとだけ
面白くする。

賞金総額

200万円
(予定)

応募締切

ビジネス部門

アイデア部門

不動産情報活用部門

2026年11月30日(月) 2026年12月10日(木)

応募説明会(オンライン)

11/5(木)・11/12(木)・11/19(木)
ほか随時開催
詳細・お申し込みはこちら▶



審査員



川島 邦之氏
一般社団法人 LBMA Japan
代表理事



石坂 昌也氏
合同会社 Design and
Management 代表



小塩 篤史氏
麗澤大学 工学部工学科 教授



本原 陽香氏
NOW 株式会社 Partner

スペシャルアドバイザー



石元 良武氏
DBJキャピタル株式会社
投資部シニアインベストメン
トマネージャー

イチBizアワードとは？

地理空間情報を活用した新たな技術の社会実装を促進することを目的とした、ビジネスアイデアコンテストです。優秀なアイデアは、協賛企業等とのマッチング機会の創出など、アイデアの具体化やビジネス展開に向けた支援も積極的に行います。

地理空間情報とは？

「いつ、どこで、何が、どのような状態にあるのか」といった、位置や時間、それらに関連する情報を指します。衛星データなども地理空間情報のひとつです。AI 技術と掛け合わせることで、地理空間情報の利活用の可能性は大きく拡大しています。

応募方法

公式サイト内の応募フォームから、必要事項を記載・提出の上、ご応募ください。
最新情報は、必ず公式サイトでご確認ください。

募集対象

- ・個人・グループ、法人を問わず応募可能です
- ・年齢制限はありません（学生の方も多く参加しています）
- ・複数アイデアの応募も可能です

協賛企業（10月20日時点）

ZENRIN

inet 株式会社 アイネット

アジア航測株式会社

AERO TOYOTA

esri ジャパン

準天頂衛星システムサービス株式会社
Quasi-Zenith Satellite System Services Inc. (QSS)

ニトリ
NITORI

PASCO
Surveying the Earth to Create the Future

応募はこちらから！

地理空間情報 × ミライ
『イチ Biz アワード』
公式サイト



<https://www.g-idea.go.jp/>

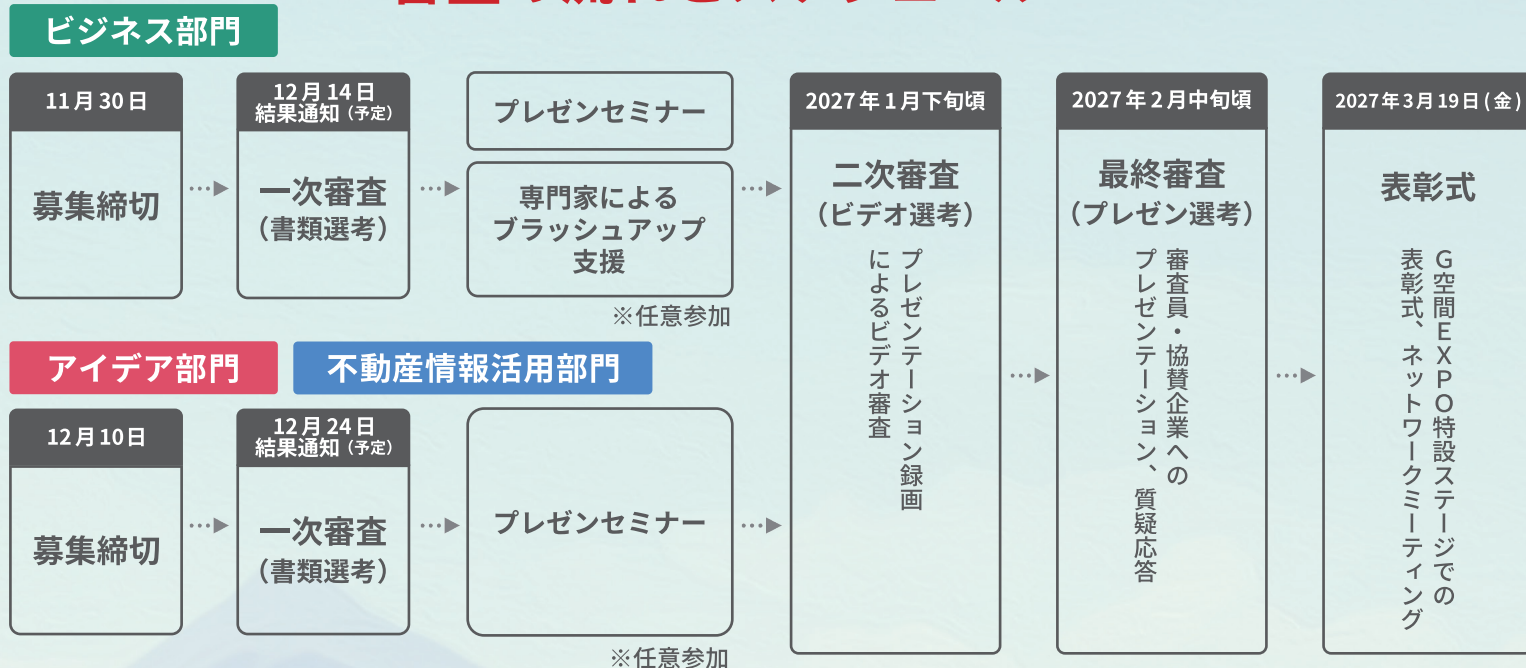
SNS(X) はこちら！

『イチ Biz アワード』
公式アカウント



https://x.com/g_idea_gojp

審査の流れとスケジュール（予定）



3つの募集部門

ビジネス部門

具体的なビジョンとビジネスプランに基づき、事業化や事業のさらなる発展を目指すビジネスアイデアを募集

アイデア部門

あったらいいなと思うちょっとしたアイデアから未来へのポテンシャルを持つ自由な発想によるアイデアまで募集

不動産情報活用部門 【国土交通省連携企画】

「不動産情報ライブラリ」で提供する都市計画、防災情報など不動産に関するオープンデータを活用したアイデアを募集

過去の受賞者紹介

有限会社大坂林業



みちびき衛星・CLASを活用した次世代の林業「植栽位置誘導装と位置情報の活用」（2025年度 最優秀賞）

株式会社ハタケホットケ



水田除草対策ロボット「ミズニゴール」（2024年度 最優秀賞）

エゾウィン株式会社



未来へつなぐ農業DXを実現するプロダクト「レボサク」（2023年度 最優秀賞）

協力団体・自治体（10月16日時点）



静岡県



KOSEN
国立高等専門学校機構
National Institute of Technology, Kosen



一般社団法人
不動産テック協会



三重県



明海大学

主催・事務局

内閣官房
Cabinet Secretariat

地理空間情報 × ミライ

Deloitte トーマツ
デロイト トーマツ

イチ Biz アワード 2026
<https://www.g-idea.go.jp/>

